

No.	021	—	1001	事務事業名	庁舎（施設・設備）の管理に関する事務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210	メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	施設利用者及び東温市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	防災拠点として、有事の際の避難場所の確保及び住民と触れ合える場所作りを行うとともに防災意識の高揚を図ります。			今年度	個人及び自主防災組織等による防災センターの利用率の向上を目指します。						
	活動内容	①	防災センター内の体験施設の点検及び維持管理			④	非常用発電設備の保守点検及び維持管理						
		②	通信指令設備の保守点検及び維持管理			⑤	庁舎の清掃委託及び庁舎内外の環境整備						
		③	空調設備の維持管理										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
		防災センター（体験コーナー等）利用率		利用者数/目標人数（1000人）		人	目標 1,000	1,000	1,000	1,000			
					実績 402	1,134							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	消防			費				
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	4,464 千円	4,546 千円	4,751 千円								
	計(A)	4,464 千円	4,546 千円	4,751 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.005 人	15,114 千円	1.851 人	11,178 千円	1.851 人	11,197 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		19,578 千円	15,724 千円	15,948 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	地震・濃煙等の疑似体験を学ぶことができ、災害時における迅速な対応が可能となります。												
有効性	地震災害等の疑似体験を学ぶことにより、有事の際の対応が的確に行え、被害の軽減を図ることができます。												
達成度	防災センターの利用者については、前年に比較して向上しています。												
効率性	地震災害等の疑似体験を学ぶことにより、有事の際の対応が的確に行え、被害の軽減を図ることができます。												
当面の課題	平成23年に発生した東日本大震災にともない、防災意識の高揚がみられ防災センターの利用者は増加していますが、これを一過性で終わらせることなく継続する必要があります。												
改革計画	防災センターの利用を呼びかけるとともに、大震災の写真展示や、緊急援助隊として現地に派遣された隊員の体験講話などを通じて更なる防災意識の高揚を図ります。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	南海・東南海地震が高確率で発生すると言われていています。事業所・自治会等の各種講習会、訓練等で地震やそれに伴う火災の恐ろしさを市民に訴え、一過性で終わらせないよう努めてください。防災センターの展示品、展示方法を工夫してください。												

No.	021	—	1008	事務事業名	車両の管理に関する事務		細事務事業名				公的関与	2	
PLAN	課名	消防署		係名	庶務係		電話番号	089-964-5210		メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	消防署が所有する消防車両					根拠法令						
	事業の目的	最終的	日常的な整備、点検また、法的な点検を実施することにより現場活動に支障をきたすことのないようにします。				今年度						
	活動内容	①	車両の維持管理に関すること(日常管理)				④	救助工作車取り付けクレーンの保守点検					
		②	車両の車検・整備・修繕に関する事務				⑤	車両積載ポンプの検査事務					
		③	はしご車の保守点検										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標		
				事務の性質上指標設定になじまない。			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	4,467 千円	4,090 千円	4,631 千円								
	計(A)	4,467 千円	4,090 千円	4,631 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.067 人	15,581 千円	3.663 人	22,121 千円	3.663 人	22,157 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		20,048 千円	26,211 千円	26,788 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	点検整備を実施することにより不備を事前に把握でき、必要により修繕を行うことで現場活動に支障がないようにします。また、車検を受けることは法的に義務づけられています。												
有効性	現場活動において事故を未然に防ぐため車両等を維持管理する必要があります。												
達成度	点検整備を実施することにより、適切に維持管理しています。												
効率性	点検整備を実施することにより、適切に維持管理しています。												
当面の課題	車両の老朽化の問題があります。												
改 革 計 画	計画に基づいた車両、機器の更新を行う必要があります。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	日常点検を徹底し、現場活動に支障をきたさないよう、維持管理に努めてください。また、関係課と協議し、車両・機器の更新計画を立ててください。												

No.	021	—	1013	事務事業名	無線設備の管理に関する事務			細事務事業名				公的関与	2
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210		メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	期間設定なし
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実			主要施策	(4) 消防・救急体制の充実			
	事業の対象	消防署が所有する無線設備					根拠法令						
	事業の目的	最終的	無線設備を常時、有効活用できる状態に維持管理します。				今年度	定期的に保守点検を実施することにより、無線設備を有効活用できる状態に維持管理します。					
	活動内容	①	超短波無線設備の保守点検及び維持管理				④						
		②	県内共通波無線設備の保守点検及び維持管理				⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標		
				事務の性質上指標設定になじまない			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	501 千円	501 千円	520 千円								
	計(A)	501 千円	501 千円	520 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.022 人	166 千円	0.022 人	133 千円	0.022 人	133 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		667 千円	634 千円	653 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	現場において無線を活用するのは有効な手段といえるため、無線を常時活用できる状態に維持管理する必要があります。												
有効性	無線設備を円滑に運用するために定期的に保守点検を実施する必要があります。												
達成度	一部(型式の古いもの)の無線機に不具合が生じることがありますが、適正に維持管理できています。												
効率性	無線設備を円滑に運用するために定期的に保守点検を実施する必要があります。												
当面の課題	携帯無線機については、一部修繕不能(型式が古いため)の機種があり、無線機の不足が生じることがあります。												
改訂計画	平成23年度に携帯無線機2台を更新しました。また、平成28年のデジタル化移行を考慮し、不具合については可能な限り修繕で対応します。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	東温市消防関係のデジタル化は進んでいますので、現場活動に支障をきたさないよう、維持管理に努めてください。現場活動においての不足分については、トランシーバーの活用をお願いします。												